

# 「本庄美人ねぎ」ブランド守る

埼玉・本庄市  
木村徳成さん 後進育成にも尽力

【埼玉】本庄市の木村徳成さん(57)＝写真＝は、義理の父と従業員6人で8品種のネギを2・5ha栽培。地元JAのブランド「本庄美人ねぎ」として販売している。このネギは甘みが強く、白い部分が多く、すらっとしているのが特長。

木村さんは品質の良いネギを作るため、日々研究し技術を身に付けている。「ネギは栽培期間が長く作業量も多いが、収

益性は高い」という。

ネギ部会でも中心的な存在の木村さん。若手農業者を集めて毎月圃場を巡回し、病害虫対策や栽培についてアドバイスするなど、若手農業者の技術向上に努めている。

従業員教育にも力を入れる木村さんは、「その作業を行う理由」をしっかり伝えることを心がけている。「従業員の意識が変わり、皆が同じ方向を向いて栽培できている」と話す。



木村さんは今後の本庄美人ねぎについて、「秀品率を上げ、他の産地に負けないおいしいネギをめざして、今後も栽培に励んでいきたい」と想いを話す。